

坂井地区モデル整備の推進体制

- ◎行政が事務局となる協議会・部会を設け、地域全体の医療・介護関係機関の参画を得ながら、在宅ケア体制整備を推進
- ◎医師会を中心とした医療体制整備の方針も共有し、地域全体の連携ルールづくりに反映

坂井地区在宅ケア将来モデル推進協議会

医師会、歯科医師会、薬剤師会、介護事業者団体、東京大学、福井大学、行政(福井県、あわら市、坂井市、坂井地区広域連合)による協議会を構成し、坂井地区の在宅ケア体制整備の方針等を協議
[事務局:福井県、坂井地区広域連合]

顔の見える多職種連携会議

地域包括支援センター単位で医療・介護に携わるスタッフが一堂に会し、連携を強化するための場づくりを実施
[事業運営:地域包括支援センター、坂井地区広域連合]

医療・介護の連携強化検討部会

病院から在宅への退院調整や訪問看護との連携など、在宅療養者を支えるための医療・介護の連携強化について議論
[事業運営:坂井健康福祉センター、坂井地区医師会、地域包括支援センター、坂井地区広域連合]

在宅情報共有システム検討部会

医療・介護に携わる多職種が、在宅療養者の治療・ケア情報を共有するためのツール(ITシステム、情報連携シート)等について議論
[事業運営:福井県、坂井地区広域連合、地域包括支援センター、坂井地区医師会]

住民啓発検討部会

地域住民への在宅ケアに関する普及啓発活動(出前講座、シンポジウム等)の実践や、その手法・ツール開発(DVD、紙芝居、寸劇)等について議論
[事業運営:地域包括支援センター、坂井地区広域連合]

生活支援・住民協働部会

ボランティア等の高齢者を支える地域力を強化し、生活支援を含む在宅サービスを総合的に調整する仕組みづくりを実施
[事業運営:社会福祉協議会、シルバー人材センター、地域包括支援センター、坂井地区広域連合]

相互に情報を共有し、体制整備に反映

医師会による在宅医療体制整備

坂井地区在宅ケアネット事業運営委員会

医師会を中心に、主治医・副主治医等のコーディネート体制、バックアップ病院との連携、在宅医療を担う医師の育成など、地域の在宅医療体制を構築
[事業運営:坂井地区医師会]

坂井地区在宅医療連携協議会

坂井地区の全7病院長と開業医の代表者(ケアネット事業運営委員)で構成する協議会を設け、在宅医療の支援に係る病診連携体制について協議
[事業運営:坂井地区医師会]